

**令和4年度 梅郷駅東口市営自転車等駐車場  
指定管理者管理運営状況調書**

担当課 市民生活課

評価基準	評価項目	指定管理者 自己評価	担当課評価	特記事項
利用者の平等利用が確保されること	①平等利用確保への取組	B	B	
施設の効用（設置目的）が最大限発揮されるものであること	①利用促進への取組	B	B	
	②サービス向上のための取組状況	B	B	
	③設置目的を効果的に達成する自主事業の提案	B	B	
個人情報の適切な保護が図られていること	①個人情報保護のための取組	B	B	
緊急時の危機管理体制が確立されていること	①施設の安全管理の取組	B	B	
	②緊急時の危機管理への取組	B	B	
	③利用者の要望、苦情への取組	B	B	
現金の取扱い等の経理処理が適切に行われていること	①現金の取扱い	B	B	
管理経費の縮減が図られるものであること	①指定管理に係る収支見込について	B	B	
	②経費縮減のための取組	B	B	
地元住民の雇用、物品及び役務の調達に際して、地元業者へ配慮すること	①地元住民の雇用及び地元業者への配慮	B	B	
事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	①人員配置について	B	B	
	②職員の指揮監督・管理体制について	B	B	
	③人材育成の取組状況	B	B	

#### 総合所見

野田市の自転車等駐車場指定管理者として平成21年から通算13年運営を継続しており、安定した施設管理及び利用者へのサービスを実施している。

緊急時の危機管理体制については、自社の危機管理マニュアルで利用者の安全確保を最優先に掲げ、作成した緊急連絡網により迅速な被害状況確認及び報告がされている。

施設管理についても、日中の一部消灯実施などの節電に努めたほか、印刷物の内製化による経費削減の取組も行われており適正な管理が行われている。また、業務報告書のとおり施設の保守点検が実施されているほか、ふだんから施設内の見回り及び整頓を実施し、利用者の安全確保に努めている。令和4年11月22日に市民生活課による施設点検を行った結果、危険箇所はなかった。

昨年同様、今年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、利用促進のためのPR活動はできなかったが、自主事業のレンタサイクル事業の取組が行われており、利用率向上に努めている。

総合所見として、事業計画書に沿った運営がなされ、仕様書の水準が守られており、適正に管理運営がされていると評価する。